



平成26年 5月13日

各 位

会社名 株式会社ハークスレイ
 代表者名 代表取締役会長兼社長 青木 達也
 (コード番号: 7561 東証一部)
 問合わせ先 執行役員人事総務部長 井手 是幸
 T E L 0 6 (6 3 7 6) 8 0 8 8

連結業績予想・個別前年実績値と平成26年3月期実績値の差異に関するお知らせ

平成25年5月10日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想と本日公表の実績値および個別前年実績値と平成26年3月期の個別業績におきまして、下記のとおり差異が生じることとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想・個別前年実績値と平成26年3月期実績値の差異について

(1) 平成26年3月期連結業績予想値と実績値の差異(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	54,724	962	1,375	1,047	104.91円
今期実績(B)	50,035	613	1,338	2,070	207.31円
増減額(B-A)	4,689	349	37	1,023	
増減率(%)	8.6	36.3	2.7	97.6	
前期実績(平成25年3月期)	53,944	524	1,203	700	70.18円

(2) 個別前年実績値と個別実績値の差異(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前年実績(A)	22,421	252	501	200	20.06円
今期実績(B)	20,694	1,322	1,536	1,127	112.84円
増減額(B-A)	1,727	1,070	1,035	927	
増減率(%)	7.7	422.9	206.7	462.5	

2. 差異の理由

(1) 連結業績予想値との差異

営業利益での差異につきましては、持ち帰り弁当事業部門のFC本部(=株式会社ほっかほっか亭総本部)による傘下地区本部再編・店舗再編による費用計上および店舗委託事業部門の主たる顧客層である居酒屋業界の状況を鑑み、既存店舗の収益確保(空家賃の圧縮、正常債権の確保等)、新規店舗・新規顧客の獲得が計画に対して未達による影響を主な要因としております。

当期純利益での差異につきましては、平成24年10月17日付「連結子会社の訴訟の判決に関するお知らせ」にて、お知らせいたしました当社の連結子会社である株式会社ほっかほっか亭総本部(以下「総本部」)の勝訴(控訴審)の判決を不服として、株式会社プレナス(以下「プレナス社」)が最高裁判所に対し、平成24年10月31日付で上告及び上告受理申立てを行っていましたが、平成26年3月31日に同裁判所より、プレナス社の上告を棄却し、上告審として受理しない決定の言い渡しがあり、これにより、総本部の勝訴が確定いたしました。当該判決の確定に伴ない、平成24年10月22日に総本部がプレナス社より支払を受けておりました損害元金、遅延損害金等について、当社の平成26年3月期の連結決算において、特別利益として13億42百万円を計上したことによるものであります。

(2) 個別前年実績値との差異

前述のとおり最高裁決定による連結子会社側の勝訴を受け、当社の個別業績では営業利益、経常利益および当期純利益において、前年実績との差異が生じることとなりました。

以上